

2026 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 フィットイージー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 國江 仙 嗣
(コード番号：212A 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 常務取締役経営管理本部長 藤 原 祐 次
TEL.058-215-8744

「アミューズメントフィットネスクラブ」に関する特許取得のお知らせ

当社は、独自の業態である「アミューズメントフィットネスクラブ」に関する特許出願について、この度、特許権の設定登録が完了し特許を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2026 年 10 月 7 日付『AI ヘルスケアオートメーション』に関する特許番号確定のお知らせにてお知らせいたしましたとおり、当社は AI を活用した健康管理システム「AI ヘルスケアオートメーション」に関する特許（特許第 7918900 号）も取得しております。今回の特許取得により、当社の事業の柱である「アミューズメントフィットネスクラブ」と「AI ヘルスケアオートメーション」のいずれについても、特許を取得したこととなります。

記

1. 特許の概要

特許番号 特許第 7937498 号
発明の名称 管理システム、管理方法およびコンピュータプログラム
出願番号 特願 2026-057027
出願日 2026 年 3 月 30 日
登録日 2026 年 10 月 8 日
特許権者 フィットイージー株式会社
発明者 國江 仙嗣、中森 勇樹

2. 本特許の概要

本技術は、トレーニングエリアとアミューズメントサービスを備えた複数の施設を、会員が相互に利用する「アミューズメントフィットネスクラブ」において、会員の利用状況に応じてトレーニングとアミューズメントサービスを最適に組み合わせた過ごし方を提案する管理システムです。

トレーニングエリアでの利用時間が所定時間を超えた場合、身体のリカバリーと気分転換に資するアミューズメントサービスの利用を、リアルタイムまたは準リアルタイムに会員へ提案します。

①複数施設・複数エリアにわたる利用履歴の一元管理

施設の構成	同一の地理的範囲に配置された複数の施設が、それぞれトレーニングエリアとアミューズメントサービスを備え、アミューズメントサービスの少なくとも一部は施設ごとに異なる構成とします。
利用履歴の取得	施設内の端末や会員のスマートフォン等を通じて、利用した施設・エリアと、エリアごとの利用時間を取得します。
一元管理	取得した利用履歴を、会員が利用した複数の施設にわたって会員ごとに紐付けて管理します。

②利用状況に応じたアドバイスの提案

リカバリーのための アミューズメントサ ービス提案	トレーニングエリアの利用時間が所定時間を超えた場合に、身体状態のリカバリーのためのアミューズメントサービスの利用を提案します。
トレーニング内容の 提案	アミューズメントサービスの利用状況に関連付けて、トレーニングエリアでのトレーニング内容に関するアドバイスを提案します。
出力方法	施設内ディスプレイ、会員のスマートフォン、ウェアラブルデバイス等を通じてアドバイスを表示します。

③施設運営への活用

アミューズメントサービスの利用状況をもとに、施設ごとのアミューズメントサービスの構成を変更するかを判断するための情報を生成します。また、顔認証による会員の特定や、ウェアラブルデバイス等のセンサーによる生体情報の取得にも対応します。

④多角的な権利化スキーム

本技術は、システム（装置構成）にとどまらず、処理フローを規定した「管理方法」およびコンピュータを実行させる「コンピュータプログラム」の形態でも権利範囲をカバーしています。

3. 今後の展開

当社は、今回の特許取得を、当社独自の業態である「アミューズメントフィットネスクラブ」の競争優位性を支える重要な基盤の一つと位置付けております。

トレーニングに加え、シミュレーションゴルフやサウナ等のアミューズメントサービスを、全店舗の相互利用を通じて会員の皆様に提供してまいりました。

本技術により、トレーニングとアミューズメントサービス・リカバリーを適切なタイミングで組み合わせた過ごし方を提案し、会員の皆様が「楽しみながら」健康の維持・向上や目標の達成に取り組める環境を整えてまいります。また、2026年10月7日付「『AIヘルスケアオートメーション』に関する特許番号確定のお知らせ」にてお知らせした特許技術とあわせて、デジタルとリアルの双方の特長を生かしたトータルウェルネスサービスの提供の更なる充実を目指します。

今後も、本技術に関する知的財産の適切な管理および活用を通じてサービスの独自性を高めるとともに、継続的な開発の推進に取り組み、会員の皆様にとって利用しやすく継続しやすいサービスの提供を通じて、ウェルネスの実現と健康的な生活習慣の形成に貢献してまいります。

以 上